

広報ながお

第35号

(平成30年8月1日発行)

発行者：社会福祉法人長尾福祉会

住 所：〒216-0031

神奈川県川崎市宮前区神木本町2-15-6

電 話：044-856-6811

F A X：044-856-6815

Email：nagaof@nagaof.jp

HP：http://www.nagaof.jp/



「夏の一コマ ～水遊び～」

『啐啄の時期』

理事長 荒川佳紀

「啐啄」という言葉は今ではあまり使われないので、ご存知ではない方も多いのではないのでしょうか。昨今は「村度」という言葉の方が新聞などでよく使われています。初めの字は「そったく」と読み、意味は「卵を温めていた親鳥が、雛が殻の中から鳴く声に合わせて外から殻をついばんで雛を誕生させる」ことだそうです。いわゆる、丁度良い時期に合わせることです。子供を育てる時も子供の発達や要求をしっかりと見極めていくことが大事ということになります。それを無視して大人（親）の希望だけを押し付けても子供には良い影響は与えません。七五三の祝いもそのあたりからきていると言えましょう。「どりーむ保育園」や「どりーむ東小倉保育園」の保育園でもそこをしっかりと押さえた保育がなされていることに自信を持っています。

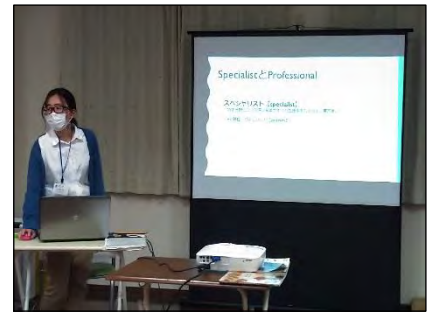
また、障がい者部門でも、発達状況は一人ひとり違っていても毎日の支援の積み重ねが発達を促している場面をよく見ます。全て希望を持って、一人ひとりの動きや発達要求を見逃さずに寄り添っていくことに心がけていきましょう。

百年後も素晴らしい長尾福祉会であり続けられるように！！



長尾福祉会は今年で20年目を迎えました。その節目の年を迎えるにあたって法人パンフレットなどを一新する予定です。それに先駆けて保育園のパンフレットを作り始めています。左の写真はその一部です。インタビューも含めて依頼した業者の方に『どりーむ保育園』と『どりーむ東小倉保育園』を訪問した時のイメージを基に作成していただきました。クラスが動物の名前になっていることや賑やかなサーカステントをモチーフにし、色合いは穏やかなオレンジとグリーンで表現されています。訪問には何人かの方が訪れましたが、園の雰囲気とイメージはこのように映ったようです。園の雰囲気を形作る「園児たち」「先生たち」「周囲の環境」をととても上手に表現されたものになったのでは、と感じています。パンフレットの中身も充実したものになってきていますので、楽しみにしてください！

平成29年度中堅研修発表会 報告



長尾福祉会障がい部門では福祉職経験年数5年程の中堅職員による研究発表を行っています。今年で2回目となるこの発表会では3名の職員が自身の経験や職場で取り組んでいることをより深く掘り下げていき、約1年をかけた取り組みを発表しました。今回は『対人援助職の専門性としてのセルフマネジメント』『自立課題の有効性と活用方法』『川崎の国際戦略拠点と福祉』について発表しています。1年かけて研修したものを約30分にまとめて発表することが大変だったようで、若干のタイムオーバーもありましたが、それだけ伝えたい事柄が満載だったようです。この発表で聞いた内容をすぐに他事業所で取り入れてみたものもあるようで、充実した発表となりました。この発表には平成30年度にこの中堅研修が控えている職員も参加しており、先輩たちの発表を少し緊張した面持ちで聞き入っていました。この広報誌が発行される頃には、各自が研究テーマを決めて取り組んでいる頃だと思います。平成30年度は発表者も多く（平成29年度の倍以上！）、より多岐に渡った研究が行われるかと思しますので、ご期待ください。

長尾けやきの里

今年は、長尾けやきの里の2大イベントを紹介します！！

長尾けやきの里では、「日帰り旅行・オータムコンサート」と「けやきの里まつり」を隔年で行っています。

昨年度の日帰り旅行は、利用者の皆さんのニーズに合わせ4つのコースで企画しました。大型観光バスで行く小田原食い倒れコースと鉄道博物館コース、長尾けやきの里の車で行く富士サファリパークコースと横浜見学コースです。皆さん「この日を待っていました」と言わんばかりに笑い声が飛び交っていました。豪華なコース料理や、沢山の電車等、各コース思い思いに日帰り旅行を楽しまれました。

日帰り旅行を行った年は、オータムコンサートも11月の第三土曜日に開催しており、長尾けやきの里による音楽やダンスの発表や、一般の団体の方々をゲストにお招きし、吹奏楽やフラダンスの発表等、様々なイベントを行っています。

そして、今年は・・・

今年は、9月15日(土)に第13回けやきの里まつりが開催されます。今回は「けやき美術館」をテーマとして、一人ひとりの個性が輝く作品を展示しました。そして今回のけやきの里まつりのテーマは「**電車でめぐる 長尾けやきの里20年の旅**」に決定いたしました。長尾けやきの里は、20年の節目を迎えます。20年を迎える事が出来たのも、皆様の支えがあったからだと感謝しております。そこで今年は、感謝の気持ちをたくさん込め、けやきの里まつりを盛り上げていきます。是非、皆様足をお運び下さい。



しらはた 活動報告

<四季を感じる活動を楽しんでいます>

施設の建て替えから2年半が経ち、今年度も新しいメンバーを迎え活気のあるしらはたです。今年度も各グループさまざまな活動を行っています。今回はそんな活動の紹介を行います！

春は桜やバラ、初夏はあじさい等…宮前区内には自然を楽しめるスポットがたくさんあります。午後の余暇活動等を使ってそんな素敵な場所にも出かけています。シートを敷いてお茶会をしたり、記念撮影をしたり…皆さん思い思いの散策を楽しまれています♪

創作活動を行っているグループでは、季節に合わせた創作にも取り組まれています。講師をお招きして行うグループや職員と皆さんでアイデアを出しながら作り上げるグループもあります。グループ室に飾ったり持ち帰ったり…色々な楽しみ方があるようです！

今年度も1日外出やグループ合同のイベント（昨年は夏まつりを行いました）、外部の方をお招きしてのイベント等…利用者さんが楽しみにされている活動が盛りだくさんです。



セルフきたかせ

2007年の開設から昨年4月で満10年になり、9月23日に記念パーティーを行いました。(下の写真)利用者さん、ご家族、日頃お世話になっている地域の皆様、お越しいただきましてありがとうございました。スライドショーや動画で笑いとともに10年を懐かしみ、「川崎純情小町★」さんのコンサートで、未来に向けてのパワーをいただきました。これからも“明るく元気に楽しく”を合言葉に頑張っていきます。どうぞ、よろしく願いいたします。



親睦旅行2018

今年度も親睦旅行でディズニーランドに行ってきました！天候には恵まれましたが、園内の混み具合が厳しく、予定通りにいかないことも…。それでもみなさん、パレードを見たり、アトラクションを楽しんだり、お土産を買ったり、思い思いの楽しみ方をしました。



ベーカリー班は10年目を迎え、パンの種類、1日の製造量も増え、忙しい毎日です！地域の方々に愛されるお店を目指し季節のパンや新しい種類のパンにもチャレンジしています。かふえでは、オーダーからレジまで皆さんで協力して商売繁盛を目指します！



どりーむ保育園

～さらに小学校に繋がる保育環境を整備して～

幸区北加瀬の地にさぼーとさいわい（どりーむ保育園、セルフきたかせの2施設の合築）が誕生して、今年で12年目を迎えます。法人が初めての保育園立ち上げ時に、保育に精通する者がいなかったという完成した保育環境は、生活する上で困難をきたす箇所も多く、折に触れ一部手直しや改修をしながら使用してきましたが、現場で働く保育士達の長年の懸案事項だった「隣の保育室の騒音が聞こえにくい幼児組保育室の3クラスの独立部屋」をこの改修工事に依頼することにしました。さらに赤ちゃん組の乳児達が、身体づくりのために今まで以上に外に出やすく、もしもの災害時避難がスムーズにできる環境を考え、2階の保育室を1階に移動し、年齢別保育ができる個別の保育室の改修を進めています。この工事には設計と安全面の指導監督に日比野設計、そして現場工事は内藤ハウスと姉妹園建設に関わっていただいた業者と週1回の綿密な打合せをしながら進めています。10月の改修工事後の完成写真に夢を馳せ、お世話になった方々へのご恩に感謝し、さらに保育技術の向上に生かしていけるよう、ソフト面でも前進して行きたいと誓う日々です。皆様のお手元にこの広報誌が届く頃には、新たな快適環境のもとで、生活していることでしょう…。





ファームランドながお



昨年もファームランドながおでは色々な活動に取り組んでいます。畑では来年に向けてイチゴの苗を育成中です。うまくいけばイチゴ狩りが楽しめるかも？と利用者の皆さんも熱心に雑草抜きを頑張っています。頑張りすぎて、皆さんが抜いたところは草一本残らないほど(笑)。他にもキュウリやミニトマト、とうもろこし、ズッキーニがすくすくと育っています。外出では近場から遠方まで色々な所に出かけてきました。昨年は中華街での食事や東京駅散策、東京タワーなどです。近くには美味しいパンケーキもある喫茶店も出来たので、テイクアウトして午後のお茶会を楽しんだりしています。「よく働き、遊ぶときは目一杯遊ぶ」をモットーに、今年も元気に過ごしていきたいと思ひます。



【外出行事楽しんでます♪】

昨年度も個別/グループ外出に出かけてきました。

飲食関連…コメダ珈琲店、マクドナルド、

31アイス、回転すし、すたみな太郎、ラーメン博物館

スポーツ関係…バッティングセンター、ヨネッティ、つくし野アスレチック

インドア関係…ゲームセンター、カラオケ店、アニメイト

日帰りハイク…羽田空港、みなとみらい、町田リス園、しながわ水族館、三浦それいゆの丘

一泊旅行…TDL、房総キャンプや鴨川シーワールドなど…

いろいろな場所でたくさんのお会いと体験をしています!!



焼き菓子委託販売中です♪

東急田園都市線高津駅徒歩1分の好立地、

帝京高津溝の口病院入口横にある喫茶店「珈琲の詩」さま

での委託販売を継続しています。

季節限定の新フレーバーも取りそろえ、皆様のお越しをお待ちしております♪

珈琲の詩サイトはこちら!! → <http://www.cafe-uta.com/>



障がい者福祉サービス事業所 パセオやがみ

社会福祉法人長尾福祉会

どリーむ東小倉保育園 楽しく食育「お箸検定 ～お箸名人になろう！～」

乳幼児期にさまざまな食材に触れることが、その人の人生を豊かにすると言われています。保育園では「たのしく食べる」を目標に、食育活動にも力を注いでいます。保育士と栄養士が専門性を生かしながら、“食事は命をいただいていること”に感謝し、食具（スプーン・箸）の正しい持ち方が身につくように日々の保育の中に取り入れています。今回は栄養士が考案した「食育グッズ」と「お箸検定」を紹介します。



「バクバクかばさん」
上の箸だけを動かしてバクバク…



「バクバクくまさん」
年少児は箸でスポンジをつまみ、遊びながら使い方を覚えます



ステップ	内容（幼児編）
1	箸を使って食べようとする意欲がある
2	箸2本を正しく持つことができる
3	下の箸を動かさずに、上の箸だけで上下できる。カチカチが10回できる
4	ご飯粒をつまんだり、おかずを寄せて食器をきれいにすることができる
5	箸を使っておかずを切ることができる
6	箸だけで食べ終えることができる



食事前に栄養士が優しく指導



ステップが上がるとスタンプを押してもらえるので、みんな頑張っています

相談支援センター

相談支援センターでは、障がいの有無に関わらず、相談支援センターのある区にお住まいの皆様から、様々なご相談をお受けしています。法人内では川崎市より委託を受けた2つの相談支援センターがあります。

宮前区：地域相談支援センターれもん
幸区：地域相談支援センターりぼん

今回は、相談支援センターの業務として、2つをご紹介します。

①成年後見制度についての紹介

最近、成年後見制度とはなんですか、これから利用していくにはどうしたら良いですか？
などのご相談がとて増えています。

成年後見制度とは、自分ひとりで判断することが難しい方について、家庭裁判所によって選ばれた成年後見人等が、身の回りに配慮しながら財産の管理や福祉サービス等の契約を行い、ご本人の権利を守り生活を支援する制度です。

相談員から、制度をわかりやすく説明したり、手続きはどこで行うのか、より詳しいことを相談できる専門的な窓口のご紹介をしております。

②自立支援協議会の参加について

相談支援センターというと、面接などの相談のイメージが強いかもしれませんが、相談以外にも、「地域作り」という大切な業務があります。

自立支援協議会とは、障がいの有無に関わらず誰もが暮らしやすい地域にするために、地域のさまざまな立場の人たちが集まって話し合う場のことです。相談員は、個々の相談支援を通して、解決が必要な課題を報告し、その解決に向けた協議を行っています。



あんてろーぷ

あんてろーぷにとって、今年度は節目の年度替りでした。1つ目は、あんてろーぷフォルテが昨年度で川崎市からの委託契約が切れるので、その更新をしたことです。昨年秋ごろから市と協議をしてきました。2つ目は、あんてろーぷ田島の事業種別を就労移行支援から就労継続支援 B 型に変更したことです。企業就労できそうな利用者が少なく、利用から 2 年経過後もあんてろーぷ田島で仕事をしたいという方が多いからです。

そのようなあんてろーぷ（田島とフォルテ）の事業で、今回は特徴的な 2 つの事業を紹介したいと思います。

1 つ目は、あんてろーぷ田島が田島支援学校に協力しているワークスタディです。ワークスタディとは作業実習の事で、その実習作業としてあんてろーぷでパン作りや接客をしています。そもそも、田島支援学校の一部にあんてろーぷがあるのは、このように学校と連携するためです。



2 つ目は、企業内作業です。フォルテに調理人を派遣しているマルベルと言う会社が、新杉田にある東芝の工場内の社員食堂を運営しています。そこに、毎週 1 回、田島とフォルテの利用者が職員と一緒にいって、弁当の配膳やテーブル拭き、調理具の洗浄作業などを行っています。

昨年度、その実績からそこに就職した利用者が 2 名出ました。

グループホームグリーンヒルズ

グループホームグリーンヒルズは現在、男性利用者 8 名、女性利用者 5 名の計 13 名が暮らしています。日中は皆さんそれぞれの職場（一般就労 4 名、就労継続支援 A・B 型 4 名、生活介護事業所 5 名）に出勤され、夕方ホームへ戻ると入浴、食事、洗濯などをして過ごされます。2017 年度は男女ホームに新しい利用者が 1 名ずつ入居され、賑やかさを増しました。

動物園や箱根を楽しみました。クリスマス会は人気のイベントです。

イエ〜イ!

動物
かわかった♪

サンタクロース
乱入



赤い羽根共同募金の助成を受け、新規車両を購入しました

長尾福祉会では、(福)神奈川県共同募金会様より助成金を頂き、ウェルキャブ(ファームランドなお)を購入することができました。各車両とも、格納式ステップ等を備え、障がいを抱えた利用者の方々にとってとても乗り込みやすい車となっています。これからも利用者の皆様の安全に気をつけながら、大切に使用させていただきたいと思っております。この場をお借りして、(福)神奈川県共同募金会様と赤い羽根共同募金にご協力頂いた地域の皆さまに心より感謝し、御礼申し上げます。



長尾福祉会では、各施設の内外を使い多岐にわたる活動を行っています。その活動を支え、お力を貸してくださるボランティアの皆様の存在はたいへん大きいものです。ここでは、ボランティアに来てくださった皆様のご氏名を挙げさせていただきます。お礼を申し上げますと共に、今後もよろしくお願い致します。

横山和夫 池田泰則 蔵田雄一 佐藤彩名 重松信也 花谷きよ子 犬塚嘉子 中村巳知代
木原敦子 天下井一範 岡田寿子 小林真弓 小林由美 坂本聖一 八木ちいこ 吉澤志帆理
中島由美 千葉容子 千葉裕子 目代理奈 仲西瑞貴 横倉裕子 吉田貢 下條愛美 白石桃子
宮田寿美 土屋英里沙 枝孝子 水野裕也 ご利用者家族様

《敬称略、順不同、平成29年度ボランティア名簿をもとに作成》

ご寄付をありがとうございました

水野裕也様 日吉第一民児協障害者部会様 地域の皆様 ご利用者家族様

【順不同、寄付金台帳(平成29年4月1日～平成30年3月31日)をもとに作成】

社会福祉法人長尾福祉会 本部及び各施設、保育園 現金582,231円及び物品等